

(当センター事務局が公表資料をもとに作成)

平成 26 年の世界と日本の年平均気温 (速報)

- △ 1～11 月までの観測データをもとに、速報取りまとめ。確定値について、日本分は来年 1 月初め、世界分は 2 月初めに発表。
- △ 平成 26 年の世界の年平均気温偏差(1981～2010 年の 30 年平均値を基準とし、平均気温から基準値を差引)は+0.27℃、統計開始(1891 年)以降では最も高い値(これまでは 1998 年の+0.22℃)、世界の年平均気温は長期的に 100 年当たり 0.7℃の割合で上昇。
- △ 一方、日本の年平均気温偏差は+0.28℃、統計開始(1898 年)以降では 11 番目に高い値、長期的には 100 年当たり 1.15℃の割合で上昇。
- △ 気温変動要因として、温室効果ガス増加に伴う地球温暖化、数年～数十年程度で繰り返される自然変動、夏のエルニーニョ現象発生が考えられます。

以 上